



ひさやま

No.82

2021.8.6

議会だより

発行 福岡県久山町議会



令和3年 6月定例会

6月定例会一般会計補正予算	2
久山町議会で決まったこと	2
佐伯勝宣議員に対する懲罰	3
とびかう論戦! (8人が一般質問)	4~11

令和元年度9月開催 久山スポーツクラブ主催 町民ソフトバレーボール大会の様子

(関連記事 裏表紙「かけ橋」)

議会だよりは議員の手で町内全戸に配布しています。

6月定例会 一般会計補正予算

○予防接種事業費

(学校関係のPCR検査手数料)

495万円

久山町教育・保育施設におけるPCR検査実施要綱を定め、今後町内の保育園、幼稚園、小中学校において、感染者および濃厚接触者が確認された場合、濃厚接触者とならなかった園児、児童、生徒および学校・園関係者を対象にPCR検査を町負担で実施し、安心・安全を確保するとともに、集団感染リスクの低減を図る。



○低所得の子育て世帯に対する

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費 1484万円

子育て世帯の支援のための新たな給付金

・支給対象者

次の①、②の両方に該当する方

(※ひとり親世帯分の給付金を受け取った方を除く)

①令和3年3月31日時点で18歳未満の児童(障がい児の場合、20歳未満)を養育する父母等(令和4年2月末までに生まれた新生児等も対象になります。)

②令和3年度住民税(均等割)が非課税の方または、

令和3年1月1日以降の収入が急変し、住民税非課税相当の収入となった方

・支給額

児童一人当たり 一律5万円

支給に当たっては、申請が不要な場合と必要な場合があります。

詳しくは役場福祉課までお問い合わせください。

久山町議会で決まったこと

令和3年6月定例会 議決結果一覧表 [○：賛成 ●：反対]

議案番号	議案名	採決結果	山野久生	清永義弘	有田行彦	佐伯勝宣	松本世頭	本田光	阿部哲	只松秀喜	久芳正司	阿部文俊
6月定例会	36 専決処分の承認を求めること	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	37 専決処分の承認を求めること	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	38 専決処分の承認を求めること	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	39 町道路線変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	40 町道路線廃止	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	41 町道路線認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	42 令和3年度久山町一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	発議1 新型コロナウイルス感染症と闘う医療従事者等に対し敬意と感謝の意を表する決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告 佐伯勝宣議員に対する懲罰 公開の議場における陳謝(懲罰特別委員会委員長報告)	可決	○	○	○	除斥	○	○	○	○	○	○	
動議 佐伯勝宣議員に対する懲罰動議(懲罰特別委員会で継続審査)	可決	○	○	○	除斥	○	○	○	○	○	○	

今回の議案

町長提案……………7件
議員提案……………3件

6月定例会

会期9日間
6月22日～6月10日

除斥とは、議会が公正に審議するため、その審議される案件に関わりのある議員は審議に参加することができないと地方自治法に規定されている制度です。

佐伯勝宣議員に対する懲罰

懲罰特別委員会 委員長 久芳正司

佐伯勝宣議員は、令和3年第3回6月定例会の自身の一般質問の際に、不適切な発言があり、その表現に対して謝罪と言葉の削除を求める動議が提出、可決され謝罪を求められたにもかかわらず、謝罪を行わなかった。この謝罪を行わなかったことは、議会の議決を軽んじた行為で、議会の秩序を乱し、議会の品位を著しく貶める行為であるとして懲罰動議が提出された。

懲罰特別委員会では、慎重に審査を行うべく事実確認に関しては、正確を期すために、該当部分の音声データの確認を行った。また、本人からの弁明を聞く機会も設定した。その弁明の中で佐伯勝宣議員は、不適切として削除された表現を直接的には使用していないなどと主張し、委員会でも確認した音声データとは異なる内容であった。また、謝罪および言葉の削除については不当であるとも主張した。

前述の行動は、久山町議会会議規則第102条「議員は議会の品位を重んじなければならない。」の規定に反するもので、会議における秩序の維持を大きく損なうものであったとの結論に達した。

以上のことから、委員会としては、佐伯勝宣議員に対し懲罰を科すべきものと認め、懲罰処分の

種類を公開の議場における陳謝とするとの結論に達した。

委員会の審査報告後、佐伯勝宣議員からの弁明を受け、本会議にて採決を行った。その結果、全員賛成で委員会審査報告のとおり可決され、委員会起案による陳謝文の朗読と決定された。

佐伯勝宣議員の弁明

私が使用した言葉の意味合いというのは音声聞き直しても変わらないのが率直な思いで、それを踏まえて弁明します。

第一に、断定せず、その行為を述べたもので、いわゆるかっこ付きであったことは、不適切発言の意味を緩和させたものであり、今回の指摘には当たらない。

第二に、補助金目的外使用の実態解明の努力がなされていない状況で、かっこ付きの表現が不適切で削除に値するかどうかの検証がされてからの話であり、謝罪の要求が適正な要求であるのか疑問が残る。

加えて、私の考えが間違いであるかどうかを厳密な議会の場で調査をやっていただきたい。

この懲罰により、議長から陳謝文の朗読を命じられ、佐伯勝宣議員が陳謝文の朗読を拒否したため、議会の議決を軽んじているとして、山野久生議員、阿部哲議員、只松秀喜議員からさらなる懲罰動議が提出された。動議によって新たな懲罰特別委員会が設置され、審査を付託された。

この新たに設置された懲罰特別委員会（只松秀喜委員長）では、慎重に審査を行っていく必要があるとの判断から、議会の議決を経て、閉会中も継続して審査することとなった。

懲罰とは…

議会は、選挙で選ばれた住民の代表者である議員をもって構成される議事機関であり、その権威を保持し、公正な審議、決定に努めなければなりません。さらに、その議会の一員である議員の言動も、慎重、公正でなければなりません。

このことから、議会や委員会の会議においては、議会の秩序を保持し、品位を重んじ公正に能率的な会議運営が行えるように地方自治法、久山町議会会議規則、久山町議会委員会条例において規律が規定されており、議員が本会議および委員会の開会中に、その規律を乱し、これらに違反した場合には、議会の議決を経て罰を科せられることとなります。

とびかう論戦!

町内の案内標示、標識等整備に 宿泊税交付金基金を活用しては

町長.. サイン工事と町の中で新たな富を生む観光
事業の活用を含め順番を考える

問 阿部

町内の案内板、標示等少なく不親切だ。上山田新幹線沿い県道の、下山田方向から役場、小中学校、齋宮等への標示がなく入口交差点が分からない。信号機から新幹線方向で右側は猪野だけの標示で、草場・伊野皇大神宮があっても、また左側は福岡市と筑紫野古賀線の標示、下山田・トリアス久山があってもいいと思うが、不親切だなと思う。そこで宿泊税交付金基金を活用して町内の案内標示、標識等を整備設置して観光事業促進に活用してほしいか。



あべ 阿部 議員



問題の入口がわかりにくい交差点



不親切と思える標示

答 町長

観光事業を推進していく上でサイン工事は必要でしっかり検討していきたい。一方で町の中で新たな富を生む観光事業も必要、これらの活用を含めた上で順番等も考えていきたい。

新型コロナウイルスワクチン接種状況について

問 阿部

ワクチン接種事前アンケートが実施された内容状況について。

答 健康課長

令和4年3月31日時点で65歳になる高齢者約2600人を対象に事前調査を3月に実施。2301人の約9割の方に回答、早く接種したいと回答の方611人、接種したいと回答の方1516人、接種したくないと回答の方119人で、92.4%の方が接種希望されている。送迎に関してイコバス利用予定143人、タクシー利用予定39人である。

問 阿部

7月にワクチン接種完了予定

だが、町への通知量、現在の納入量、今後の予定量は。

答 健康課長

ワクチンの供給については4月30日に1箱487人分、5月30日に1箱585人分が届いた。今後6月3日2箱1170人分、6月14日の週に1箱、6月28日の週に1箱の合計4箱納入予定である。

問 阿部

高齢者ワクチン接種を7月まで完了できるか。16歳までの接種完了はいつ頃か。

答 健康課長

7月16日までに町内3医院で2回接種を終える方1124人、7月14日まで集団接種、C&Cセンターで終える方1120人、合計2244人の方の接種が終わる見込みである。16歳から64歳の方で基礎疾患を有する方のリストをまとめ、早ければ7月中旬から接種を行いたい。64歳以下のワクチン接種は9月頃から開始できる見込みである。

ほかの質問

原山・石切地区の開発について

質問の内容は事前に通告し、持ち時間1時間（答弁を含む）の範囲で一問一答で行います。一問一答とは、質問・答弁を理解するまで繰り返す方法です。

猪野ダムの親水公園はルールを徹底すべきでは

町長…まずは早急に分かりやすい看板を設置する

行っているのは把握している。



ただまつ ひとみ 議員 只松 秀喜

問 只松

現在、猪野ダム上流部の親水公園は火気厳禁、バーベキュー禁止の看板が立っているにもかかわらず、日帰りキャンプやバーベキューなどやりたい放題で、無秩序な状態になっており遊びに来た客はごみを持ち帰らず、バーベキューの食べかすや炭も河川へ放置しているのが現状である。公園は町の管理であるが、町長はこの現状を把握しているか。

答 町長

人が集まってテントを立て、火気厳禁の中バーベキュー等を

問 只松

久山町独自の条例を制定して過料を科すようにしなければ、遊びに来た客は注意喚起を無視するのでは。

答 町長

少し検討の時間が必要である。

問 只松

町で管理できないということであればゲート式の有料駐車場を設置して民間に経営を委託し管理者を置き、有料の日帰りキャンプ場やバーベキュー場としての活用も考えるべきではないか。

答 町長

この猪野ダムの親水公園については、福岡県との協定の中で、第三者に業務を行わせることはできない。

問 只松

ルールが無視されていることが大きな問題である。このルールを徹底させるべきでは。

答 町長

早急に担当課と話して、入り口に分かるような看板を設置する。

問 只松

インターネットでバーベキューオーケーの間違った情報が流されているが、発信元へ訂正か削除の依頼はされているのか。

答 町長

町のほうから削除依頼を行っている。今後も周知徹底していく。



猪野ダム親水公園でのバーベキューの様子

エコバスに佐屋バス停を追加すべきでは

問 只松

大谷交差点から約1kmの場所に新宮町のマリックスが来ている佐屋バス停があり、このバス停から150mの距離に西鉄高速バスのバス停がある。エコバスに佐屋バス停を追加することにより、町民の方の動線への選択肢が増えるのでは。

答 町長

町外へのアクセスは私も今後先を見通したものとして考えていかなければならないと思っている。新宮アクセスについても検討はしていかなければならない。



新宮町のマリックスが往来する佐屋バス停

ほかの質問

高速立花山バス停付近にスマートインターチェンジの設置を

とびかう論戦!

再度問う、上久原・中久原地区の危険な道路、水路改修は

町長…水路ふたなり、転落防止柵なり対応は
大事だと思う

問 久芳

上久原の安楽寺から橋本組合と中久原井手の前橋から新建会館まで普通車1台の通り抜けが精いっぱいのも道路であり、イコバス路線にも利用できる道路や水路を早急に改修すべきである。また、水路を歩道として使用する場合は通学児童の安全確保もできるのでは。

答 町長

前回3月議会の後、現場を見た。今後大事なのは、町内の危



久芳 まさし 議員

険な道路の計画が第1である。その分についてはふたなり転落防止柵なりの対応が大事だ。

問 久芳

道路改良は、将来の道路計画を考慮し一部の改善、離合場所を設置しては。

答 町長

離合できない状況は避けなければいけない。考えられる範囲は効果的な工事もしなければと思う。

問 久芳

水路ふたで歩行者の安全確保と、一部道路改良で離合ができれば救急車も安心して通ることができると、イコバスも通れると思う。この道路を囲む集落は旧家が多く高齢者家族になると推測されるが、イコバスの運行は。

答 町長

まず安心・安全については対応していくが、実際に緊急車両等通る道路の環境整備が必要だと思う。イコバスの件は、高齢者の買い物、公共施設への移動、病院など含めたうえで大事だと思う。公共性を負いイコバスコース設定をしている。今後このような集落の高齢者移動については、買い物等支援を含めた新たな交通手段も一つと考えている。



上久原集落内の中道



中久原集落内の中道

レスポアール久山の屋根付き車寄せについて

問 久芳

傘を差さずに車から降りることができても玄関までの数メートルに傘が必要である。町長としてど

のように受け止めているか。

答 町長

町民の方々がぬれない車寄せが施設上理想だと思う。

問 久芳

以前、行政からは、現在の5メートルの車寄せが100万円程度で設置されたが、玄関までの7メートルの費用が1000万円程度ではないかと説明がなされた。スーパーや駅、商店などの雨よけ調査をした。研究次第では安く安全な雨よけ通路ができると思う。町はホテルの玄関でも想像されているのではないが、私は人々が雨にぬれずに乗下車ができればいいと屋根付きの提案をした。

答 町長

私が就任する前の事案なので現場を見ながら教育委員会と協議した。今後、利用者の方々がどう困るのか、レスポアールも含めての意見の結果、車寄せについての意見は上がっていないと伺った。LED化、ホール改修など工事も出てくる。議員から町民が不便をしないようにとの申し出は理解している。私としても今後しっかりと説明しながら進めたい。

一般質問の詳しい内容(会議録)は、レスポアール久山町民図書館、町のホームページでご覧いただけます。

子供たちが登下校に利用する 横断歩道や関連施設の整備の考えは

町長：現場に応じた対応をしっかりとやるのが
大事であり、方向性を徹底して協議する



きよなが よしひろ 議員

問 清永

子供たちが登下校に利用する横断歩道や関連設備が経年劣化により白線や歩道案内文字が消えかかっている箇所が多く見られ、塗り替えが必要と考える。また、横断歩道の新設や夜間照明の設置が必要な箇所もあるのではないかと考える。町長は毎日通勤する中、久原小学校周辺の状況についての認識を尋ねたい。

答 町長

久原小学校周辺については、特に旧久原幼稚園側に向かって歩道のところが少し消えかかっていると把握している。

問 清永

町長が横断歩道の劣化について認識していることに安心した。そこで、事前調査した結果、歩

答 町長

横断歩道の件については公安委員会の関係となる。実情を把握しているので公安委員会との協議については報告する。

夜間照明の原山の件についても現場を確認しており、照明がない場所でも新たに県道に照明を付けることに対しても協議が必要となるので、現場に応じた対応をしっかりとやるのが大事であり、方向性を徹底して協議する。



道路表示が消えかかっている
久原小学校付近



横断歩道の表示が消えかかっている山田小学校付近

とびかう論戦!

福岡県は緊急事態宣言地域に位置づけられたが、町の対策・対応は

町長…感染防止対策の要請などの協議も行った

問 有田

福岡県は6月20日まで国の緊急事態宣言地域と位置づけられたが、久山町はどう受け止め対策・対応をされているか。

答 町長

感染防止対策の要請などホームページや防災無線、デジタル放送のdボタンなどにより各種情報を町民の皆さまに発信したところである。

また、人の流れを抑えるということが大切になるので、公共



ありた ゆきひこ 議員
有田 行彦

施設やコミュニティー施設の閉鎖要請と施設において予定されていた各種事業について中止をした。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策については、地方創生臨時交付金を利用した各種事業を行うことで協議も行っている。

問 有田

町内には集団感染は発生していない。私が久山中学2年の時、久山町内中学校を中心に赤痢が発生し、久山中学校の教室等を隔離施設として使っていた。町内の医療機関には、入院設備がない。医療提供体制や隔離宿泊療養施設にどう対応するか。

答 町長

新型コロナウイルス感染症の対応については、粕屋保健福祉

事務所が窓口となつて感染者や濃厚接触者の方に対する対応は行っている。医療体制の確保や隔離宿泊施設の提供については、必要に応じて粕屋保健福祉事務所と連絡を取り合つて、対応するということに努めている。

問 有田

ワクチン接種は、先に医療従事者、高齢者、基礎疾患を有する方などの順に進める計画だが、ワクチン接種券の配布状況や接種する人員体制等の取り組み、進捗状況は。

答 健康課長

今後の接種予定は、7月末までに高齢者の優先接種として、4000回の接種を計画。接種する人員確保として、町内の3つの診療所と九州大学久山町研究室の先生方にご協力いただいております。順調に接種が行われている。

問 有田

ワクチン接種での副反応や健康被害が生じるのではないかと町民の不安やそのことにより、

接種を希望しないという方も出てくるのでは。

答 健康課長

熱が出た方については、カロナールという解熱剤の服用を勧めている。

また、突発的に症状が出た場合には、救急搬送で篠栗病院や青洲会病院に二次救急の対応をしていただけのような協議を進めて、体制が整っている。



新型コロナウイルスワクチン集団接種会場
(ヘルスC&Cセンター)

ほかの質問

学校・社会教育施設や今後の課題について

一般質問の詳しい内容(会議録)は、レスポアール久山町民図書館、町のホームページでご覧いただけます。

水害対策 町と議会一緒に県へ河川浚渫要望を

町長：一緒に要望は何ら問題ない



佐伯 勝宣 議員

問 佐伯

3年前、議会は区長会の陳情を受け、県土整備事務所に河川浚渫を要望し、昨年春、3カ所工事を実現した。しかし3カ所では水害対策には足りない。引き続き県に要望する必要がある。町単独でやるより、議会も一致して町長と一緒にやる方が効果的とみる。今後の見通しはどうか。

答 町長

危険箇所や基幹道路、河川、水路等について現在常時監視しており、警報発令時には情報収集や町内巡視など実施する体制をはかっている。また、災害への予防として、初期対応用の土のうを350袋準備、災害が予測される状態になれば、避難所の開設、現場対応できる体制を確保している。



引き続き県に河川浚渫の要望を
(新建川・古賀の脇橋付近にて)

答 町長

福岡県に対しては、引き続き

働きかけを行っており、議会も一緒に要望していくことは何ら問題なくやっていきたいと思う。今年度エリアの治水協議会が立ち上がり本町も参加したので、今後協議、情報共有を行いつつ、治水対策や災害対応についても協議できるのではと思っている。

中学校給食導入について

問 佐伯

現在のランチサービス導入の際、久原・山田両小学校の給食設備の老朽化にあわせ、将来的に小中学校にあわせた町の給食センター建設も含め議論をと聞いた記憶がある。現在、両小学校の給食設備の耐用年数の度合いはどうか。

答 教育長

給食室は山田小が平成4年、久原小が昭和60年に建設で、年数は経っているが、今現在改修の必要性はない。

問 佐伯

中学校給食導入議論の見通しは。

答 教育長

さまざまなことを総合的に検討して開始した選択制ランチサービス。今年度から更に要保護、準要保護の家庭に100円の補助を行う予定など、提供の仕方も改善し、注文数も増えてきており、今は給食センター建設議論を始める時期ではないと考える。

問 佐伯

将来的な(センター)建設の見通しは。

答 町長

給食センター方式というのは経費の面ではいいかもしれない。しかし、今あるように、山田・久原両小学校に給食があることで、子供たちの心を育むことができている。このような状況も考えつつ、施設等を改修しながら今の自校式を守っていききたい。

ほかの質問

補助金目的外使用について

とびかう論戦!

久原本家の本社機能は久山に

町長…本社の慰留については、努めていく

問 松本

石切・長浦地区内にある久原本家の土地買い戻しの進捗状況は。

答 町長

当初予算において初年度買い戻しの予算を承認していただいている。現在、覚書に基づき、買い戻しに関する書類の作成を行っている。

問 松本

久原本家については、今後も本社機能は久山に置いてもらいたいと思うが、町長はその点についてどう交渉されているのか。

答 町長

本社の慰留というのはしっかりとやっていくことによって町全体の法人住民税等、固定資産税も確保されると思うので、努めていく。

石切・長浦地区の開発について

問 松本

石切・長浦地区開発について財源確保、各企業の久山流出をこれ以上出さないためにも、この開発に早急に取り組むべきだ。

町長は今後どう取り組まれるのか。

答 町長

久山町として長く優良な企業を誘致していくという観点でもある程度の競争性、個性を打ち出していくことが必要だと思う。

今回、国土・社会・人間の健康を基本理念にまちづくりを行ってきた久山町は、まさにSDGsを体現している町と言えるので、これをブランドとして、特色をもった企業誘致を打ち出していこうと考えている。

専門職員の採用について

問 松本

システムの設計改修、計画策定、測量設計等、専門的なスキルが必要な業務は外部委託されて経費が高額になっている。専門職員を採用することで経費削減ができると思う。町長の考えは。

答 町長

町のこの規模でその業務というのがそれぞればらばらな状況になるので、一人の人材を採用するよりも、委託をしたほうが効率的であると思う。

問 松本

愛媛県大洲市三善地区に視察に行った際、大雨による災害から身を守るためには、平時の訓練が重要であることを身にしみて感じた。久山町議会でも町主導の防災訓練の必要性を訴えているが、平成23年度に実施された後、実施されていない。現在、災害が想定外の規模、場所が発生している状況においては、防災面の強化は住民の生命を守るための最重要事項と考える。前町長も専門職を採用したいと発言されていたが、町長の考えは。

答 町長

今回コロナ禍の問題もありませんが、なかなか進んでいない状況もある。今後、消防団とも連携を取って考えていく。



まつもと せいとう 松本 世頭 議員

かけ橋

表紙に関連した皆さまへの想いを語っていただく「コーナー」です。



久山スポーツクラブ
会長
きよなが れいこ
清永 礼子さん

日頃より久山スポーツクラブをご支援いただき誠にありがとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためスポーツ行事は全て中止となりました。本年度は何かできるはずと信じ、年間計画を策定しましたが、その矢先、感染拡大傾向となり、5月に実施を予定していた初めての試みである『町民グラウンドゴルフ大会』は、やむなく中止しました。中止決定の直後に緊急事態宣言が発出され、多くの施設が使用禁止となり、各クラブの練習ができない状況で、さらに、糟屋郡民スポーツ大会は2年連続中止です。

コロナ禍が長く続き、スポーツの置かれた状況は厳しいですが、十分な予防対策を講じるなどして、町民の方々が少しでもスポーツを楽しむ方法を考えていきたいと思えます。

一人一人ができる予防対策を継続していただき、笑顔で集える日がくると信じ、願っています。

議会だよりを



で配信しています

無料アプリ「マチイロ」(株式会社ホープ/福岡市)で議会だよりをご覧ください。

ダウンロードはこちらから



議会を見よう

ホームページで
本会議の会議録を
公開しています

議会だよりもホームページで
ご覧いただけます。(No.68 ~)



久山町議会ページ
QRコード



久山町議会

検索

議会を聞こう

久山町議会だよりは、朗読ボランティア「あおぞらの会」のご協力により「声の広報」としてCDに録音され、町民図書館・社会福祉協議会で貸し出しを行っていただいています。

議会に言おう

議会・議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしています。

〒811-2592
福岡県糟屋郡久山町大字久原 3632
TEL 092-976-1111
FAX 092-976-2463
e-mail:gikai@town.hisayama.fukuoka.jp

編集後記

町のコロナウイルスワクチン接種は、九州大学久山町研究室と町内開業医、行政とが一体となって取り組み、周辺自治体よりもいち早く接種体制が整い順調に進み、7月には高齢者の接種が完了の予定です。また、64歳以下の皆さまの接種についても、早期完了を目指している状況です。

さて、早いもので9月の町議選が近くなってきました。前回の投票率が67%と改選ごとに4%程度下がってきております。町民の方の町政・町議会への関心度を高めてもらえるよう議会だよりをより充実していく必要性を感じました。9月の町議選にたくさんの方の皆さまの投票をよろしくお願いします。最後になりましたが、これまでの4年間ご愛読ありがとうございました。(阿部哲)

9月議会の開催予定

○開会 は 8月17日(火)

○一般質問は 8月18日(水)

議員が町政全般について質問します。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いています。感染拡大を防止するため、議会の傍聴席の数を通常より少なくしております。

大変ご迷惑をおかけいたしますが、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

久山町ホームページ

<http://www.town.hisayama.fukuoka.jp>